

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理特論Ⅶ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	奥元 勝久 他	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
心理的アセスメントについて理解し、その中でも心理検査の実施や所見作成についての専門的知識や技術を身に着ける。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20点 提出物・受講態度10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
パワーポイントの配布資料、PC、プロジェクター、検査用具						
《授業外における学習方法》						
講義までに前回の資料を必ず復習すること。						
《履修に当たっての留意点》						
アセスメント、心理検査業務は心理職の重要な業務の1つです。興味をもって積極的に取り組みましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理支援で行われる心理検査について説明できる①	PC プロジェクター 配布資料	配布資料を確認する。	
		各コマにおける授業予定	児童～成人領域で行われる心理検査について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理支援で行われる心理検査について説明できる②	PC プロジェクター 配布資料	講義前に第1回の講義内容を復習すること。	
		各コマにおける授業予定	児童～成人領域で行われる心理検査について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理支援で行われる心理検査について説明できる③	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。	
		各コマにおける授業予定	児童～成人領域で行われる心理検査について学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理支援で行われる心理検査について説明できる④	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。	
		各コマにおける授業予定	高齢者領域で行われる心理検査について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理検査の実施と解釈について説明できる①	PC プロジェクター 配布資料 検査用具	これまでの講義内容を復習すること。	
		各コマにおける授業予定	描画法検査の実施法を学ぶ。			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる②	PC プロジェクター 配布資料 検査用具	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 描画法検査の解釈と所見の書き方を学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる③	PC プロジェクター 配布資料 検査用具	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 知能検査の実施法を学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる④	PC プロジェクター 配布資料 検査用具	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 知能検査のスコアリングについて学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる⑤	PC プロジェクター 配布資料 心理検査	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 知能検査の所見の書き方、解釈について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる⑥	PC プロジェクター 配布資料 心理検査	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 作業検査法(内田クレペリン精神検査)の実施法について学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる⑦	PC プロジェクター 配布資料 心理検査	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 作業検査法(内田クレペリン精神検査)の実施法について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる⑧	PC プロジェクター 配布資料 心理検査	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 内田クレペリン精神検査の解釈と所見の書き方について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の実施と解釈について説明できる⑨	PC プロジェクター 配布資料 心理検査	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 認知機能検査の実施法、所見の書き方、解釈について学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理検査の結果の報告について説明できる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 総合所見としての心理検査報告書の書き方を学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 講義を振り返り、アセスメントへの理解を深めることができる。	PC プロジェクター 配布資料	これまでの講義内容を復習すること。
	講義形式	各コマにおける授業予定 まとめと最終確認		